

公文書館専門員（会計年度任用職員）募集要項

| 項目 | 内 容 |
|--------------|--|
| 職名 | 公文書館専門員（史料編さん担当）（日本近世史） |
| 任用根拠 | 地方公務員法第22条の2第1項第1号に基づく会計年度任用職員 |
| 任用期間 | <p>令和7年4月1日から令和8年3月31日まで</p> <p>※ <u>期間を定めた任用であり、令和8年4月1日以降の任用を保証するものではありません。</u></p> <p>なお、本職に任用された者は、令和8年4月1日以降の任用について4回まで、公募によらない再度任用への申込みが可能です。 その際は、任用（雇用）期間内の勤務実績等により選考の上、決定します。</p> |
| 勤務職場 | <p>東京都公文書館（史料編さん担当）</p> <p>東京都国分寺市泉町二丁目2番21号</p> |
| 職務内容 | <p>東京都公文書館史料編さん担当に関する業務</p> <p>都政史編さん、展示等普及事業、歴史公文書等の調査研究</p> |
| 応募資格・求められる能力 | <p>以下の要件に該当する者</p> <p>(1)歴史学（日本近世史）の分野で大学院修士課程を修了した者</p> <p>(2)(1)に掲げる者と同等の知識・能力を有し、編さん業務の実務経験がある者</p> <p>(3)災害が発生した場合に災害対応の職務に従事できること</p> <p>(4)くずし字を含む史料読解能力を有することが望ましい</p> <p>(5)アーカイブズ学に関する基礎的知識を有していることが望ましい</p> <p>(6)職務に積極的に取り組む意欲があること</p> <p>(7)心身ともに健康で、組織的な職務遂行に必要なコミュニケーション能力及び協調性を有していること</p> |
| 勤務日数 | <p>月16日（日・祝日・年末年始を除く）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交代で土曜日の勤務あり。 ・災害対応等の場合は、日・祝日・年末年始に勤務が発生することがある。 |
| 勤務時間 | <ul style="list-style-type: none"> ・8時30分から17時15分まで（A班） 又は ・9時00分から17時45分まで（B班） <p>所定勤務時間を超える勤務の有無：有 (業務の必要上やむを得ない場合)</p> |
| 休憩時間 | 原則として 正午から13時00分まで |

| | |
|---------|---|
| 休暇等 | (有給) 年次有給休暇、公民権行使等休暇、妊娠出産休暇、母子保健健診休暇、 妊婦通勤時間、出産支援休暇、育児参加休暇、慶弔休暇、災害休暇、夏 季休暇 (無給) 妊娠症状対応休暇、育児時間、子どもの看護休暇、生理休暇、短期の 介護休暇、介護休暇、介護時間、育児休業、部分休業 ※ 一定の要件を満たす場合、上記休暇等を付与 |
| 報酬額 | 月額 201,600円（※改定される場合あり） 通勤手当相当額を別途支給（上限 55,000 円/月） ※ 原則として毎月 15 日支給 ※ 一定の要件を満たす場合、期末手当、勤勉手当を支給 ※ 年度途中で報酬等が増額又は減額改定される場合あり |
| 社会保険 | 共済組合、厚生年金保険、雇用保険 有 |
| 採用予定人員 | 若干名 |
| 応募方法等 | 次の(1)から(4)の書類を令和7年2月4日（火）まで（必着）に以下の 応募・問合せ先まで郵送してください。 (1) 会計年度任用職員申込書（写真貼付） (2) 研究業績、実務経験等一覧（A4版用紙、横書き、様式任意） (3) 主要な論文（1本）の抜き刷り又はコピー (4) 小論文：(1,200字程度、A4版、書式自由、パソコン使用可) テーマ「あなたの応募動機と自身の能力の活用について」 ・電子メールでの提出は不可です。 ・応募書類は選考及び採否の連絡等、採用に関連する業務にのみ使用 し、他の目的には使用しません。 ・応募書類は返却しませんので、予めご了承ください。 |
| 応募期間 | 令和7年1月14日（火）から2月4日（火）まで（必着） |
| 選考方法 | ・一次選考：書類選考 ・二次選考：採用面接 令和7年2月18日（火）（予定） ※各選考後、数日で選考結果を郵送します。合格者には電話連絡をする 場合があります。 |
| 応募・問合せ先 | 担当 東京都公文書館 庶務担当 中野、鬼塚 所在地 〒185-0024 東京都国分寺市泉町二丁目2番21号 電話 042-313-8460（直通） ※封筒等表面に「日本近世史応募書類」と記載してください。 |

○上記については、制度改正等に伴い変更となる場合があります。